

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	①非常災害時、避難時間の短縮のみならず、介護度や状況の変化を想定して行う。 ②水・食糧の内容や備蓄方法の検討。持ち出し品の点検	①非常災害時の対応を職員全員が把握できていること。地域の自主防災隊との連携の継続。②水・食糧の内容や備蓄方法の検討。持ち出し品の管理、置き場所を周知する。	①地域の自主防災隊との連携を図る。 ①②部署会議等において、定期的に話し合い、確認する。	1年
2	49	日常的な外出の継続的な支援。	入居者様のその日、その時の想いを大切に した外出支援を行う。	入居者様の想いを的確に把握、支援できるように、定期的なカンファレンスを活用する。(様々な場面に対応できるように体制についても話し合う)	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。